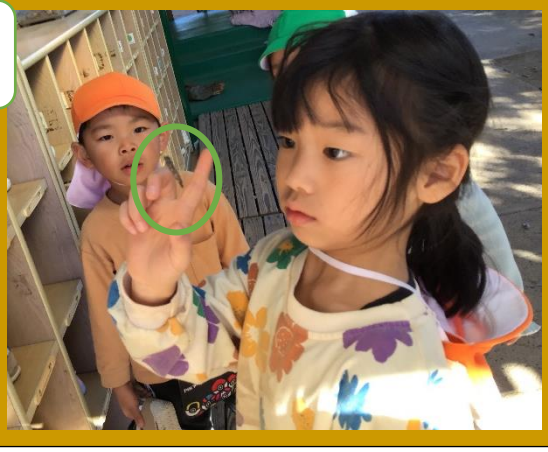
目線の先には・・・

令和５年１１月１４日



「先生これなあに？」外遊びのあと上履きに履き替えようと下駄箱に集まった子ども達が不思議そうに見ていた視線の先には“みのむし”が！糸でぶら下がっている姿は大人でも不思議に思うので、子ども達に取ったらとても不思議だったようです。
「糸なんてないよ？」「空中に浮いてる！」色んな言葉が聞こえ、不思議な初めての出来事にどう向かうのか様子を見ていると、「つん！」触ってみるＳちゃん。周りの子もその様子に釘付け👀触っても糸が切れることなくぶら下がっていて、その姿に今度は感激！「すごい！」「かっこいい！」「ゆらゆらしてて気持ちがいいね」そんな言葉をミノムシにそれぞれ掛け、「ミノムシがいるから気を付けてね！」「今頑張ってぶら下がってるから！」と周囲にいる子がぶつからないように声を掛け見守っていた子どもたちでした。
不思議な体験、初めての体験はこれからも沢山あると思います。その一つ一つの体験を子どもたちと共にこれからも楽しんでいきたいです。